

第160回  
立教大学チャペルコンサート  
Chapel Concert

2022年11月17日(木) 開場12:10 開演12:40  
立教学院諸聖徒礼拝堂

晩秋の陽だまりの中で  
独逸浪漫

オルガン 米沢 陽子

“Mein Jesu, der du mich” Op. 122-1 (Elf Choralvorspiele)

《我がイエスよ、我を導き給え》Op. 122-1 (『11のコラール前奏曲』より)

Johannes Brahms (1833-1897)

J. ブラームス

Partita “Ach, wie nichtig, ach, wie flüchtig”

パルティータ《ああ、いかに空しき、いかに儂き》

Georg Böhm (1661-1733)

G. ベーム

Orgelsonate Nr. 4 a-Moll Op. 98

オルガンソナタ第4番 イ短調 Op. 98

Josef Gabriel Rheinberger (1839-1901)

J. G. ラインベルガー

主催:立教大学

※チャペル内での飲食・撮影・録音はご遠慮ください。



米沢 陽子 *Yoko Yonezawa*

東京藝術大学大学院博士後期課程(バロックオルガン専攻)修了、博士号(音楽)を取得。主たる研究領域は16-18世紀ドイツの鍵盤音楽および教会音楽で、特にザムエル・シャイトの鍵盤作品と声楽作品を重点的に研究している。オルガンを木田みな子、石田一子、酒井多賀志、宮本とも子、鈴木雅明、廣野嗣雄の各氏に、音楽学を大角欣矢氏に師事。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として渡独、シュターデオルガンアカデミーにて研鑽を積む。国内外での演奏活動の一方で、ホスピス緩和ケア領域で音楽療法に取り組む。聖ヨハネホスピス音楽療法士。カトリック山手教会、目黒教会オルガニスト。関東学院大学非常勤講師、東京純心大学客員教授、立教大学キリスト教学研究科特任教授、立教大学教会音楽研究所所員。

### 【チャペル公式 YouTube チャンネルで配信中】

今年度開催したチャペルコンサートの動画を配信していますので、ぜひご覧ください。

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 【オルガン】新妻 由加 (立教新座中学校・高等学校オルガニスト) | 【場所】新座チャペル |
| 【オルガン】梅干野 安未 (東京藝術大学教育研究助手)      | 【場所】池袋チャペル |
| 【オルガン】松居 直美 (聖徳大学名誉教授)           | 【場所】池袋チャペル |
| 【オルガン】小島 弥寧子 (武蔵野大学非常勤講師)        | 【場所】新座チャペル |

 YouTube

